資料１

西脇市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画

～平成30年度年次報告～

2020（令和２）年２月

西　脇　市

もくじ

1　計画の基本的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(1)　計画の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(2)　処理区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(3)　計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(4)　処理区域の人口及び世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2　ごみ収集・処理・処分の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
(1)　ごみ処理体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
(2)　収集・運搬・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
ア　分別区分（生活系ごみ）・・・・・・・・・・・・・3
イ　ごみ処理フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・4
ウ　ごみ排出量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
エ　１人１日当たりのごみ排出量・・・・・・・・・・7
(3)　中間処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
ア　中間処理の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・8
イ　焼却処理量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
(4)　最終処分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
(5)　ごみの不法投棄・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
(6)　ごみ処理経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
(7)　ごみ袋有料化収入及び使途状況・・・・・・・・・・・・・・11
3　ごみの減量・資源化の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
(1)　排出前段階・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
ア　集団回収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
イ　拠点回収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
(2)　排出段階・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
ア　資源ごみの分別回収・・・・・・・・・・・・・・・13
イ　資源ごみの持込み・・・・・・・・・・・・・・・・13
(3)　中間処理段階（焼却灰からの鉄分回収）・・・・・・・・・・14
(4)　資源化率とリサイクル率・・・・・・・・・・・・・・・・・14
ア　資源化量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
イ　資源化率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
ウ　リサイクル率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
エ　ごみ等の将来推計・・・・・・・・・・・・・・・・・17
4　目標達成に向けた主要施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
5　廃棄物の処理及びリサイクル事業実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

基本方針１　「もったいない精神」による発生抑制と再使用の推進・・・・・22
施策１　生ごみ発生抑制に向けた取組・・・・・・・・・・・・・・22
施策２　「エコショップ認証制度（仮称）」の実施・・・・・・22
施策３　マイボトル、マイ箸、マイコップの持参・・・・・・・23
施策４　リユースの取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
施策５　不用品の交換等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
基本方針２　資源循環に向けた分別の徹底による再生利用の促進・・・・・・25
施策１　分別の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
施策２　資源化の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
基本方針３　ごみの減量・資源化を考え、行動する人づくり・・・・・・・・27
施策１　体験学習の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
施策２　講座型学習の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
施策３　イベント型啓発事業の開催・・・・・・・・・・・・・・28
基本方針４　ごみの減量・資源化を促す充実した情報の発信・・・・・・・・29
施策１　適切な情報発信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
施策２　印刷物による情報発信・・・・・・・・・・・・・・・・29
施策３　ＩＣＴ活用による情報発信・・・・・・・・・・・・・・29・
基本方針５　みどり園等と進める適正かつ効率的なごみ処理体制の再構築・・30
施策１　収集効率の向上と環境負荷の低減・・・・・・・・・・30
施策２　中間処理施設の適正な管理運営・・・・・・・・・・・30
施策３　最終処分場の適正な管理運用・・・・・・・・・・・・31
施策４　ごみの不法投棄防止・ポイ捨て防止・・・・・・・・・31
施策５　災害廃棄物対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
施策６　新ごみ処理施設の整備・・・・・・・・・・・・・・・・32
重点目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

1　計画の基本的事項

(1)　計画の目的

西脇市では、ごみの減量、資源化に取り組んできた結果、ごみ排出量は減少傾向にあり、１人１日当たりのごみ排出量は 784グラム（2015（平成27）年）と県内でも少ない部類に属しています。しかし、その傾向は徐々に鈍化し、資源化率も伸び悩むなど、更なる取組が求められます。

2016（平成28）年８月、“燃やすから生かす”の考えのもと、本市は、多可町と１市１町の枠組みで新ごみ処理施設の整備を進めることを決定し、2024（令和６）年度の稼働を目指して取組を進めています。

このような状況の中、本市のごみ処理施策の展開や中長期的な展望などを踏まえ、市民・事業者・行政が相互に協力・連携して行動する取組を長期的・総合的に実践するための指針として、「西脇市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定しました。

(2)　処理区域

本計画の対象区域は、本市全域とします。

(3)　計画期間

本計画の計画期間は、2018（平成30）年度を初年度とし、2029（令和11）年度までの12年間とします。また、2023（令和５）年度までを前期、以後2029（令和11）年度までを後期とし、2023（令和５）年度を中間目標年度とし、見直しを行います。

(4)　処理区域の人口及び世帯数（平成30年10月１日現在）

処理区人口　　平成30年度40,918人
処理区域世帯数　平成30年度17,069世帯

2　ごみ収集・処理・処分の現状

本市におけるごみの収集体制や分別区分及び収集・処理・処分の流れのほか、ごみの排出量や処理量、最終処分量の実績を記載します。また、収集・処理・処分に関する経費や温室効果ガス排出量について示します。

⑴　ごみ処理体制

現在、市内の家庭から排出される生活系ごみについては、北播磨清掃事務組合（以下「みどり園」といいます。）において、可燃ごみステーション 1,005箇所、不燃ごみステーション 988箇所（平成31年３月31日現在）を対象に収集・運搬を行い、収集した可燃ごみは焼却施設にて焼却します。金属類・ビン類・大型ごみは、中間処理施設（リサイクルプラザ）で分解・破砕等の工程を経て、また、ペットボトルはプラヤードで手選別・減容化を行い、容器包装プラスチック（以下「容器包装プラ」といいます。）及び小型家電は無処理で、それぞれ資源化業者が資源化処理を行っています。資源化できないその他の不燃物類は、みどり園はやすクリーンセンターで埋立てによる最終処分を行っています。

そのほか、紙類やガラス類、ペットボトル、食品トレー等の資源物については、地域での集団回収（スーパーでの店頭回収等を含む。）の利用を推進しています。

また、市内の事業所から排出される事業系ごみは、一般廃棄物収集運搬許可業者（以下「許可業者」といいます。）８社が収集し、みどり園に搬入しています。

一方、新ごみ処理施設の整備について、隣接の多可町と１市１町の枠組みで「新ごみ処理施設整備に関する基本合意書」を締結し、2024（令和６）年度の稼働を目指して取組を進めています。

⑵　収集・運搬

ア　分別区分（生活系ごみ）

分別区分

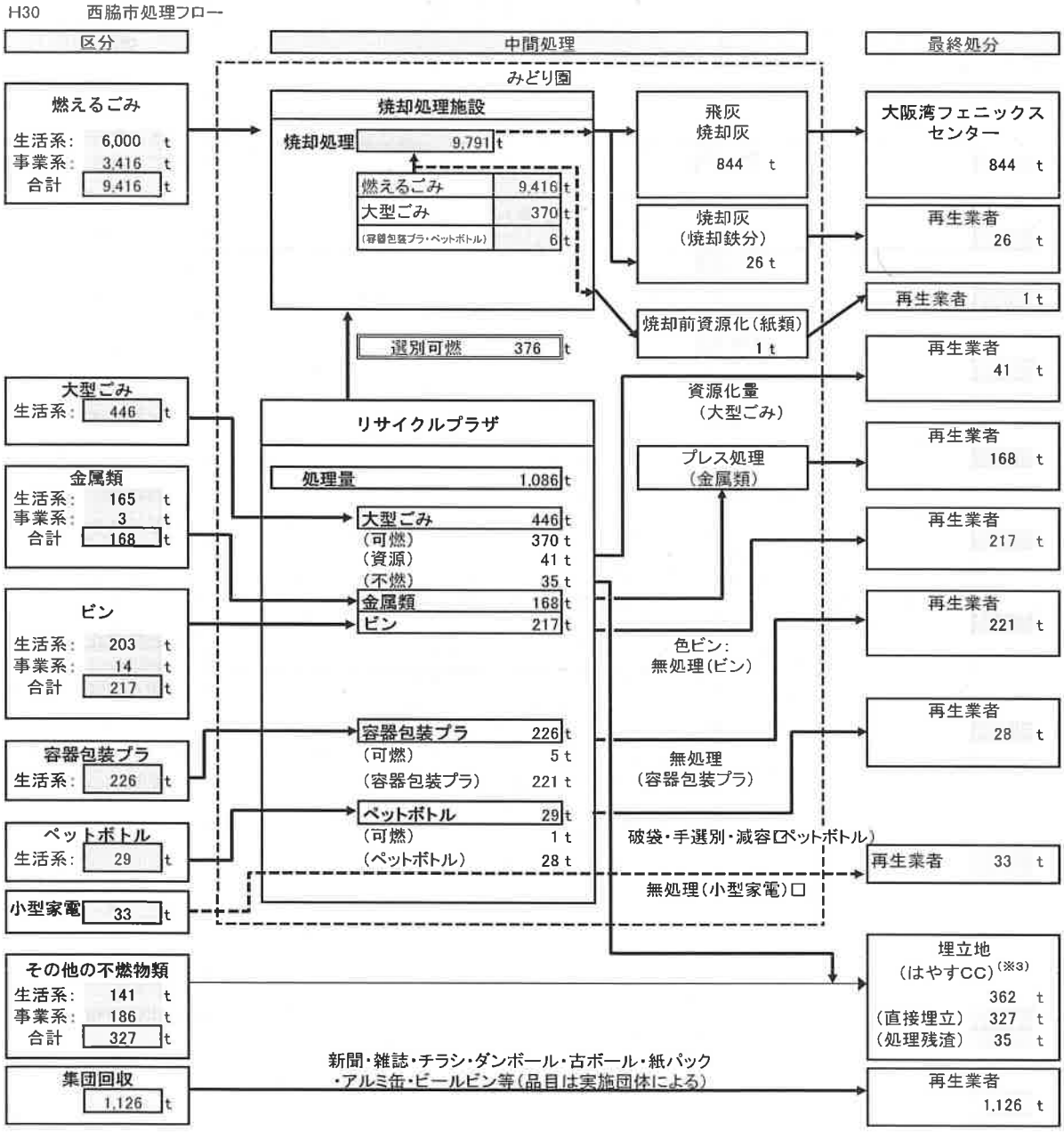
分別区分	収集回数	対　象	排出方法/ 排出場所
燃えるごみ	２回/週	生ごみ、スニーカー、おもちゃなどのプラスチック製・布製の製品など（長いものは、一辺の長さ50cm以下にする。）	指定袋（黄色）/ 可燃ごみステーション
容器包装プラ	１回/週	商品の容器や包装に使われていたプラスチックごみ。食品トレー、シャンプー・洗剤のボトル、豆腐・卵のパック、お菓子などの袋でプラマークがあるもの	指定袋（透明）/ 可燃ごみステーション
ペットボトル	１回/４週	しょうゆ、酒類、コーヒーやジュースなどの飲料のペットボトル	指定袋（透明）/ 可燃ごみステーション
金属類	１回/週	スチール缶、アルミ缶、スプレー、フライパン、鍋（ホーロー鍋を含む。）など	不燃物容器/ 不燃ごみステーション
無色透明ビン	２回/７週	飲料などの無色透明のビン	不燃物容器/ 不燃ごみステーション
茶色ビン	２回/７週	飲料などの茶色ビン	
色ビン	１回/７週	飲料などの青、緑、黒等少しでも色のついているビン（茶色を除く。）	
その他の不燃物類	２回/７週	ガラス食器、耐熱食器、化粧品容器、蛍光灯、乾電池、せともの、灰皿、窓ガラスなど	不燃物容器/ 不燃ごみステーション
大型ごみ	随時	家具類やインテリア類、小物製品類で50cm以上のもの、立体が30cm以上の硬いもの（金属製等）	自己搬入又は戸別収集
廃食用油	随時	一般家庭から排出される使用済み又は未使用で不用なもの（植物性の食用油のみ）	西脇市役所本庁舎内回収ボックス
小型家電	随時	電話機、携帯電話、携帯用テープレコーダー、携帯用ビデオカメラ、携帯用オーディオプレーヤー・MDプレーヤー・CDプレーヤー、ICレコーダー、VICSユニット、ETC車載ユニット、デジタルカメラ、据置型ゲーム機、携帯型ゲーム機、電子辞書	専用ボックスに投入/ 公共施設内回収ボックス
集団回収	随時	新聞紙、雑誌、段ボール及び牛乳パック等の紙類、古繊維及び古布等の布類、金属類	実施団体が指定する場所

【市では収集しないごみ】

テレビ、冷蔵（凍）庫、洗濯機、エアコン、パソコン、自動車、単車など（部品を含む）、タイヤ、ホイール、バッテリー、農業用マルチ、農機具、消火器、建築廃材、塗料、油脂類、薬品、医療系廃棄物　など

イ　ごみ処理フロー

ごみの種類と処理のフロー（2018（平成 30）年度）



（※1）大型ごみ、ペットボトル、小型家電、集団回収以外の項目には事業系ごみも含みます。

（※2）大阪湾フェニックスセンター：大阪湾広域臨海環境整備センター。広域臨海環境整備センター法（昭和56年法律第76号）に基づき昭和57年に設立されました。

（※3）はやすＣＣ（みどり園はやすクリーンセンター）：西脇市にある一般廃棄物の管理型最終処分場です。2009（平成21）年１月にオープンし、20年間の計画でその他の不燃物類等を埋立処分しています。

ウ　ごみ排出量

排出形態別でみると、生活系ごみ、集団回収量は減少傾向が続いていますが、事業系ごみについては増加しています。

また、小型家電の排出量は、増加しています。

排出量全体としては、減少傾向です。

ごみの排出形態別排出量

単位：排出量＝t、排出割合＝%

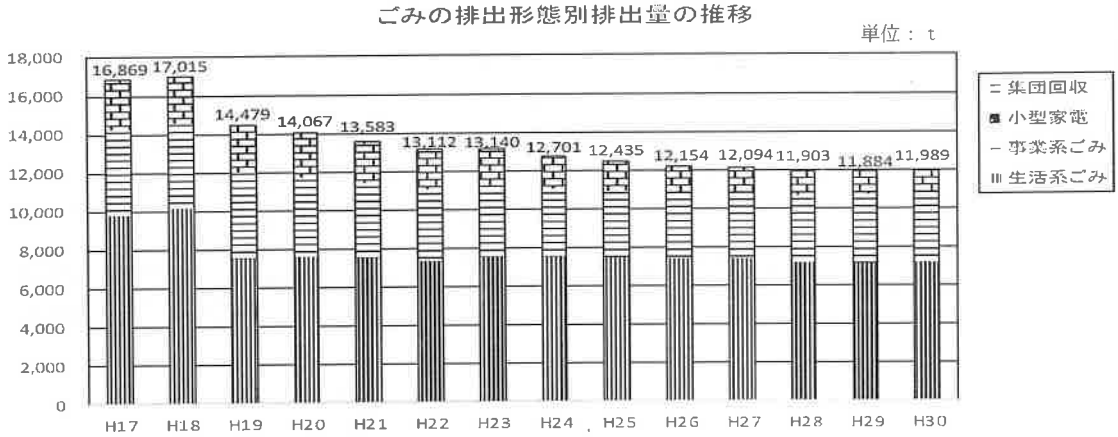
	H17年度		H18年度		H19年度		H20年度		H21年度		H22年度	
	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合
生活系ごみ	9,791	58.1	10,139	59.6	7,551	52.1	7,607	54.0	7,525	55.4	7,329	55.9
事業系ごみ	4,474	26.5	4,385	25.8	4,483	31.0	4,131	29.4	3,889	28.6	3,725	28.4
集団回収	2,604	15.4	2,491	14.6	2,445	16.9	2,329	16.6	2,169	16.0	2,058	15.7
合計	16,869	100.0	17,015	100.0	14,479	100.0	14,067	100.0	13,583	100.0	13,112	100.0

	H23年度		H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度	
	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合	排出量	排出割合
生活系ごみ	7,540	57.4	7,511	59.1	7,472	60.1	7,369	60.6	7,370	61.0	7,189	60.4
事業系ごみ	3,737	28.4	3,541	27.9	3,453	27.8	3,375	27.8	3,368	27.8	3,426	28.8
小型家電											22	0.2
集団回収	1,863	14.2	1,649	13.0	1,510	12.1	1,410	11.6	1,356	11.2	1,266	10.6
合計	13,140	100.0	12,701	100.0	12,435	100.0	12,154	100.0	12,094	100.0	11,903	100.0

	H29		H30	
	排出量	排出割合	排出量	排出割合
生活系ごみ	7,115	59.87	7,210	60.14
事業系ごみ	3,570	30.04	3,619	30.19
小型家電	26	0.22	33	0.27
集団回収	1,173	9.87	1,126	9.39
合計	11,884	100.0	11,988	100.0

出典：みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料

ごみの排出形態別排出量の推移



平成30年度のごみの種類別排出量は、その他の不燃物、大型ごみについては増加しています。

燃えるごみ、資源ごみ、小型家電、集団回収は前年度と比べ減少しています。

ごみの種類別排出量

単位:t

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
燃えるごみ	9,827	9,666	9,593	9,489	9,440	9,341	9,478	9,416
資源ごみ	791	746	729	710	710	683	661	640
その他の不燃物類	356	332	283	276	273	289	224	327
大型ごみ	303	308	320	269	315	302	322	446
小型家電						22	26	33
集団回収		1,649	1,510	1,410	1,356	1,266	1,173	1,126
合　計	11,277	12,701	12,435	12,154	12,094	11,903	11,884	11,988

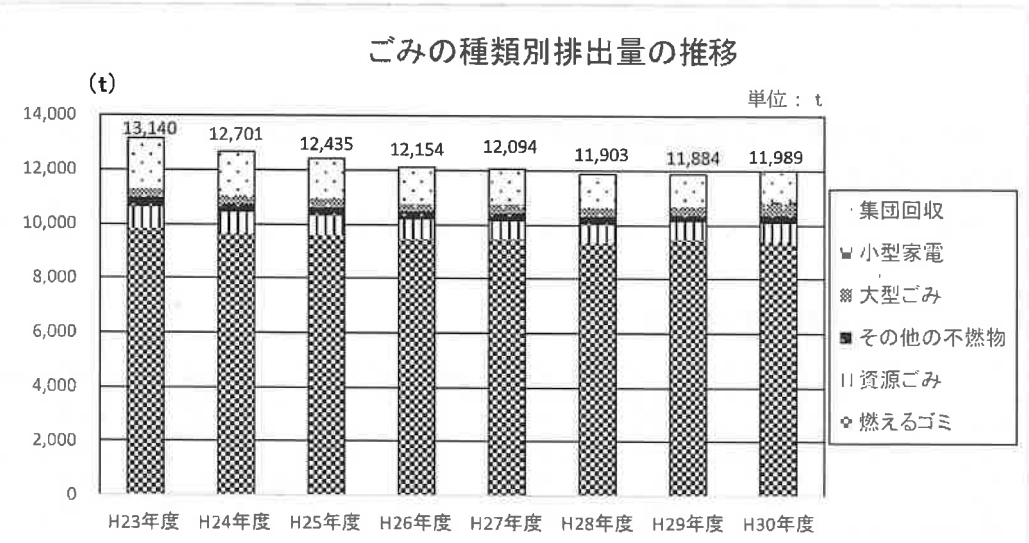
出典:みどり園資料及び兵庫県県境整備課資料

ごみの排出形態及び種類別排出量

単位:t

		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
生活系ごみ		7,540	7,511	7,472	7,369	7,370	7,189	7,115	7,210
収集		7,255	7,217	7,172	7,114	7,075	6,901	6,817	6,785
	燃えるごみ	6,319	6,334	6,299	6,274	6,221	6,091	6,023	6,000
	資源ごみ	757	712	699	690	688	666	641	623
	その他の不燃物類	161	157	154	136	146	130	129	141
	大型ごみ	18	14	20	14	20	14	24	21
直接搬入		285	294	300	255	295	288	298	425
	大型ごみ	285	294	300	255	295	288	298	425
事業系ごみ		3,737	3,541	3,453	3,375	3,368	3,426	3,570	3,619
許可業者による搬入		2,802	2,602	2,464	2,462	2,464	2,484	2,437	2,418
	燃えるごみ	2,758	2,560	2,423	2,431	2,431	2,454	2,403	2,387
	資源ごみ	27	27	25	14	15	14	16	12
	その他の不燃物類	17	15	16	17	18	16	18	19
直接搬入		935	939	989	913	904	942	1,133	1,201
	燃えるごみ	750	772	871	784	788	796	1,052	1,029
	資源ごみ	7	7	5	6	7	3	4	5
	その他の不燃物類	178	160	113	123	109	143	77	167
	合計	11,277	11,052	10,925	10,744	10,738	10,615	10,685	10,829
小型家電							22	26	33
集団回収		1,863	1,649	1,510	1,410	1,356	1,266	1,173	1,126
	紙類	1,557	1,352	1,225	1,152	1,108	1,031	943	899
	紙パック	11	9	8	6	5	5	5	6
	金属類	64	67	62	59	58	51	55	52
	ガラス類	0	0	0	1	1	0	1	0
	ペットボトル	33	31	38	34	27	25	23	26
	白色トレイ	5	5	4	4	3	3	3	2
	容器包装プラ	1	1	1	1	1	1	1	1
	プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0
	布類	192	184	172	153	153	150	142	140
総排出量		13,140	12,701	12,435	12,154	12,094	11,903	11,884	11,988

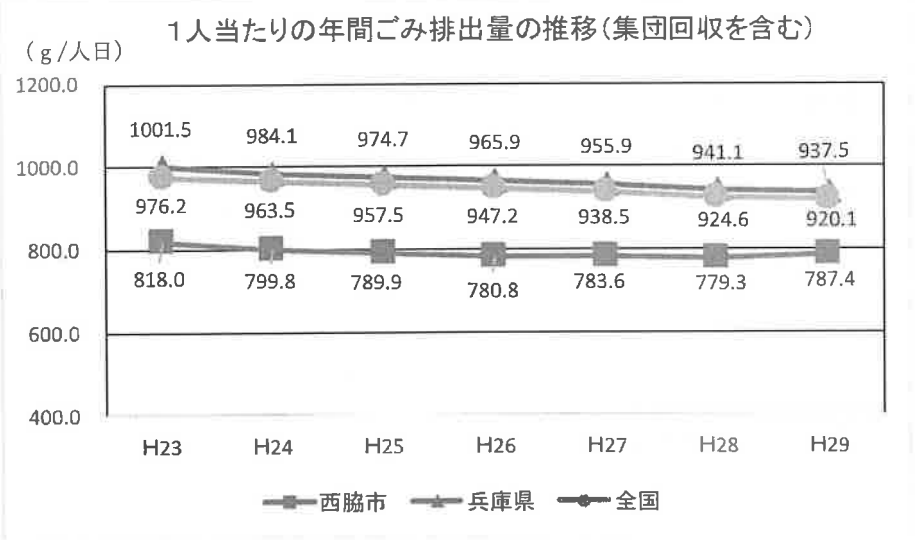
出典:みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



エ　１人１日当たりのごみ排出量

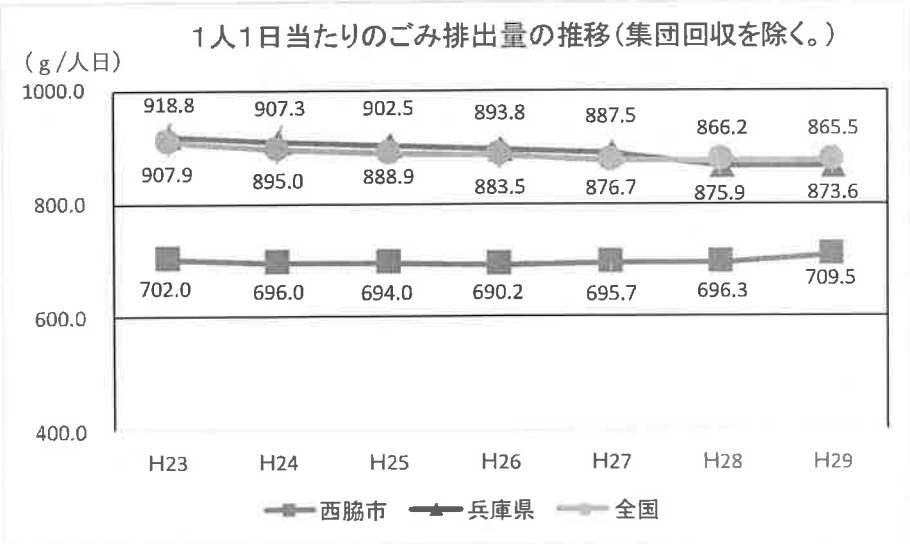
１人１日当たりのごみ排出量は平成27年度にわずかに前年度から増加していますが、全体として減少傾向にあります。

また、全国及び兵庫県平均と比べると大きく下回っております。



集団回収を除く１人１日当たりのごみ排出量は前年度から増加しています。

また、全国及び兵庫県平均と比べると大きく下回っております。



(3) 中間処理

ア 中間処理の概要

収集及び直接搬入されたごみの中間処理[*15]は、可燃ごみについては「焼却処理」を、大型ごみはリサイクルプラザにて「破砕・選別処理」を行っています。また、資源ごみはストックヤード等に一時保管し、資源化業者へ引き渡しを行っています。

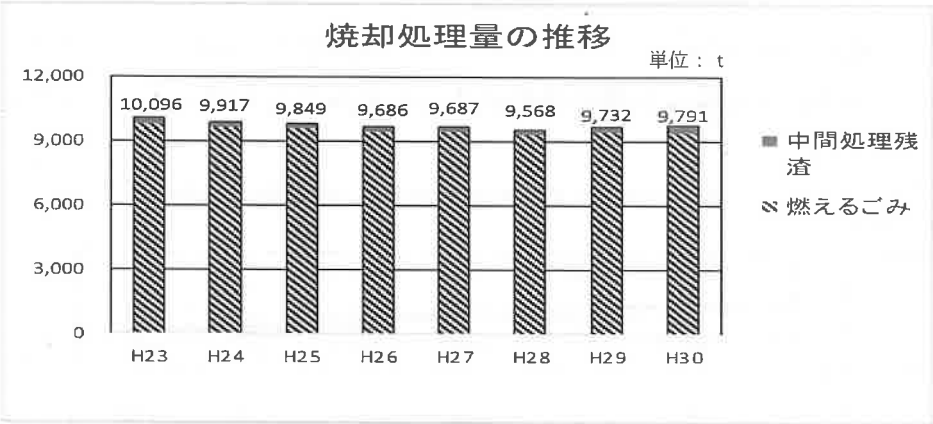
イ 焼却処理量

本市は燃えるごみ（資源化可能物を除く焼却処理量）と大型ごみ等の中間処理残渣（可燃分）を対象としており、全体として減少傾向にあります。

焼却処理量

単位:t

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
燃えるごみ	9,824	9,663	9,591	9,487	9,439	9,340	9,477	9,415
中間処理残渣	272	254	258	199	248	228	255	376
合 計	10,096	9,917	9,849	9,686	9,687	9,568	9,732	9,791



(4) 最終処分

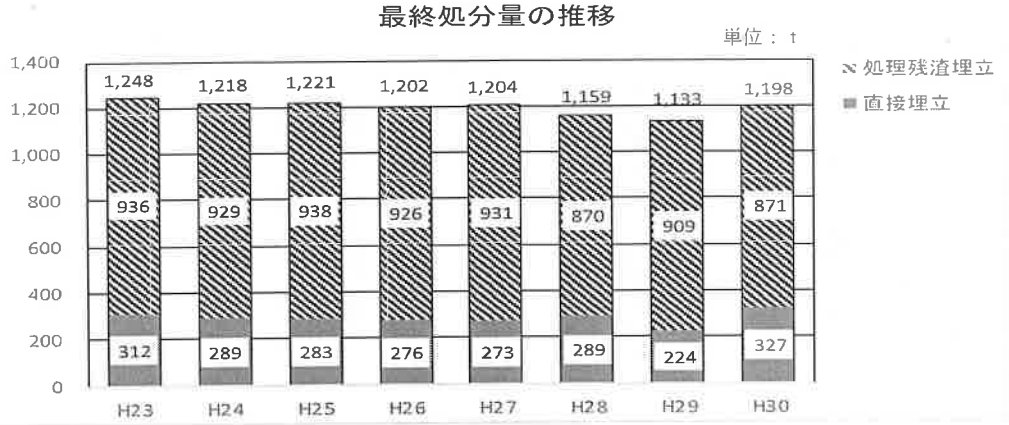
平成29年度と比べると処理残渣埋立量は減少していますが、直接埋立分は増加しており、全体として減少傾向です。

最終処分量

単位:t

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
直接埋立	312	289	283	276	273	289	224	327
処理残渣埋立	936	929	938	926	931	870	909	871
合計(t)	1,248	1,218	1,221	1,202	1,204	1,159	1,133	1,198

最終処分量の推移



(5) ごみの不法投棄

本市では、保健衛生推進委員会等によるパトロールや広報活動に取り組んでいます。

また、公益社団法人西脇・多可シルバー人材センターに環境美化パトロール事業について委託しています。事業内容としては、年間 120 回（月 10 回）のパトロールのほか、環境美化向上のための不法投棄調査や啓発看板の設置及び不法投棄防止ネットの補修、広報者等による街頭啓発を実施しています。

不法投棄ごみ回収量

単位：t

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
環境美化パトロールによる回収量	5.0	4.8	6.5	5.3	4.0	4.1	3.9	4.1

出典：西脇市環境課資料

(6) ごみ処理経費

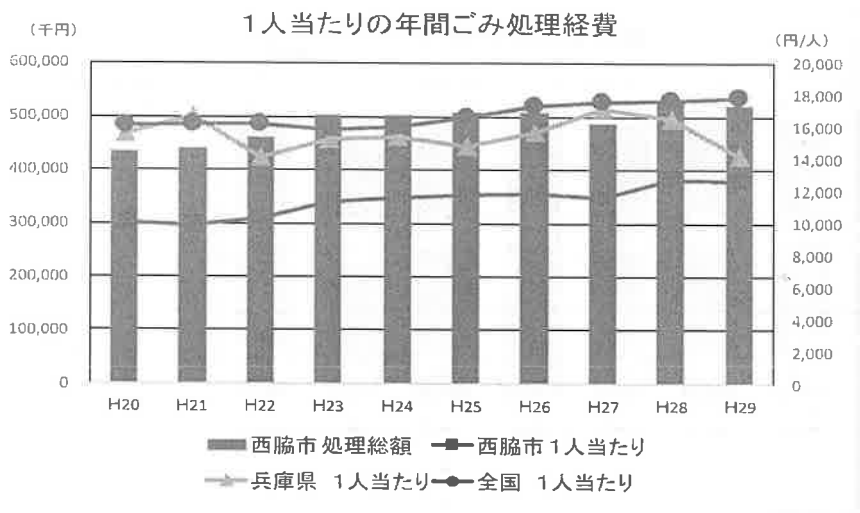
前年度と比較すると減少しております。経年推移をみると全体的に増加傾向にあるものの全国や兵庫県を下回る状況です。

1人当たりの年間ごみ処理経費

単位：総額＝千円、1人当たり＝円/人

		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
西脇市	処理総額	435,926	439,756	461,396	502,685	503,658	508,902	508,069	488,553	533,274	521,644
	1人当たり	10,059	9,862	10,320	11,345	11,576	11,800	11,914	11,584	12,768	12,643
兵庫県	1人当たり	15,602	16,764	14,163	15,271	15,440	14,825	15,731	17,187	16,577	14,185
全国	1人当たり	16,122	16,201	16,176	15,844	16,009	16,628	17,365	17,564	17,727	17,853

出典：環境省一般廃棄物処理実態調査結果

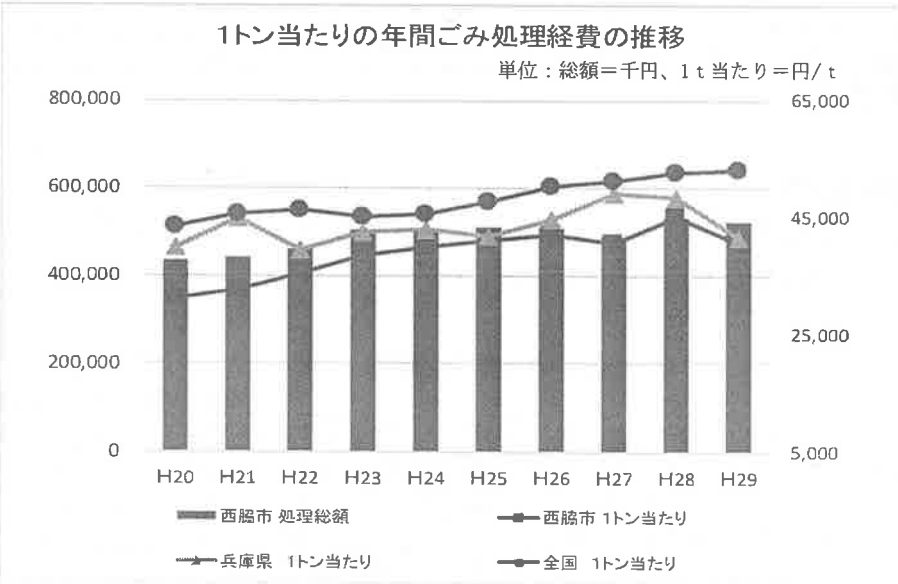


１トン当たりの年間ごみ処理経費

単位：総額＝千円、１ｔ当たり＝円/ｔ

		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
西脇市	処理総額	435,926	439,756	461,396	502,685	503,658	508,902	508,069	488,553	533,274	521,644
	１トン当たり	31,151	32,534	35,356	38,411	39,827	41,084	41,961	40,561	44,956	44,073
兵庫県　１トン当たり		39,752	44,850	39,264	42,393	42,987	41,673	44,621	49,127	48,258	41,454
全国　１トン当たり		43,487	45,405	46,181	45,070	45,522	47,577	50,226	51,133	52,530	53,157

出典：環境省一般廃棄物処理実態調査結果



(7) ごみ袋有料化収入及び使途状況

本市では、ごみの減量や分別の徹底、ごみ処理費用の負担の公平化を目的として、2007（平成19）年４月から有料指定収集袋制度を導入しました。現在「燃えるごみ用」と「容器　包装プラ・ペットボトル兼用」の２種類があります。

有料指定収集袋の購入等の費用は、2017（平成29）年度と比較して減少しています。

ごみ袋有料化収入及び使途

単位：千円

		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
歳 入		91,481	86,232	86,619	82,847	84,080	82,632	86,930	79,531
歳 出		91,481	86,232	86,619	82,847	84,080	82,632	86,930	79,531
	集団回収助成事業	17,525	15,789	15,045	14,173	13,639	12,943	12,237	11,716
	容器包装プラの選別・圧縮等	19,537	16,388	13,665	12,591	14,112	13,352	16,176	14,775
	指定収集袋の購入等	37,966	38,626	40,280	40,249	41,970	41,191	42,522	40,503
	リサイクルプラザ運営管理	933	1,020	1,521	1,390	1,293	1,231	1,164	1,295
	プラヤード維持管理	1,545	1,459	1,696	1,674	1,286	1,011	953	1,435
	その他	13,975	12,950	14,412	12,770	11,780	12,904	13,878	9,807

出典：みどり園資料

3　ごみの減量・資源化の現状

本市におけるごみの減量・資源化の状況について、集団回収、拠点回収、資源化量の実績のほか、資源化率・リサイクル率の推移と兵庫県内での順位などについて示します。

(1)　排出前段階

ア　集団回収

集団回収量の内訳は、紙類が最も多く、次いで布類となっています。また、いずれの品目も回収量が減少しており、全体としても少なくなっています。

集団回収量の内訳

単位：t

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
団体数	65	63	64	64	64	64	64	63
紙類	1,557	1,352	1,225	1,152	1,108	1,031	943	899
紙パック	11	9	8	6	5	5	5	6
金属類	64	67	62	59	58	51	55	52
ガラス類	0	0	0	1	1	0	1	0
ペットボトル	33	31	38	34	27	25	23	26
白色トレイ	5	5	4	4	3	3	3	2
容器包装プラ	1	1	1	1	1	1	1	1
プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0
布類	192	184	172	153	153	150	142	140
合　計	1,863	1,649	1,510	1,410	1,356	1,266	1,173	1,126

出典：西脇市環境課資料

イ　拠点回収

本市では、廃食用油と使用済小型家電について、拠点回収を実施しています。

廃食用油は、市役所本庁舎内に回収ボックスを設置しており、回収量、件数とも増加傾向にあります。回収後は資源化業者に売却し、飼料用添加油脂等にリサイクルされています。

廃食用油回収量の推移

単位：回収量＝kg、件数＝件

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
回収量	713	880	946	910	1,050	1,200	1,080	1,150
件数	235	240	266	272	334	335	336	291

出典：西脇市環境課資料

使用済み小型家電は市内４か所のほかみどり園に回収ボックスを設置して回収しています。回収後は資源化業者に売却し、有用な金属類がリサイクルされています。

小型家電回収量の推移

単位:回収量=t

	H28年度	H29年度	H30年度
件数	22	26	33

出典:みどり園資料

(2) 排出段階

ア 資源ごみの分別回収

計画収集は、家庭からごみステーションへ排出され、みどり園が収集した資源ごみ量であり、許可収集は許可業者が事業所から収集し、みどり園へ搬入した資源ごみの量です。計画収集は減少傾向である一方許可収集はここ数年は横ばい状況です。

資源ごみ収集量の推移

単位：t

		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
計画収集（生活系）	容器包装プラ	273	252	255	258	255	241	236	226
	ペットボトル	25	24	27	29	27	30	27	29
	金属類	184	171	160	157	162	164	161	165
	ビン	275	265	257	246	244	231	217	203
	合計	757	712	699	690	688	666	641	623
許可収集（事業系）		0	0	0	0	0	0	0	0
	ペットボトル	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属類	1	1	1	0	0	0	0	0
	ビン	26	26	24	14	15	14	16	12
	合計	27	27	25	14	15	14	16	12

出典：みどり園資料

イ 資源ごみの持込み

資源ごみの持込は、みどり園に市民自ら直接持ち込んだ資源ごみの量ですが、主に金属類やビンとなっており、大きな変動は見られません。

資源ごみ持込み量の推移

単位：t

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
容器包装プラ	0	1	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	0	0	0	0	0	0	0	0
金属類	4	3	3	4	4	1	1	3
ビン	3	3	2	2	3	2	3	2
合計	7	7	5	6	7	3	4	5

出典：みどり園資料

(3) 中間処理後段階（焼却灰からの鉄分回収）

みどり園では、焼却灰から鉄分を回収しています。回収後は資源化業者に売却し、鉄分が有価金属としてリサイクルされています。

焼却灰からの鉄分回収量の推移

単位：t

H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
31	28	30	28	27	26

出典：みどり園資料

(4) 資源化率とリサイクル率

ア 資源化量

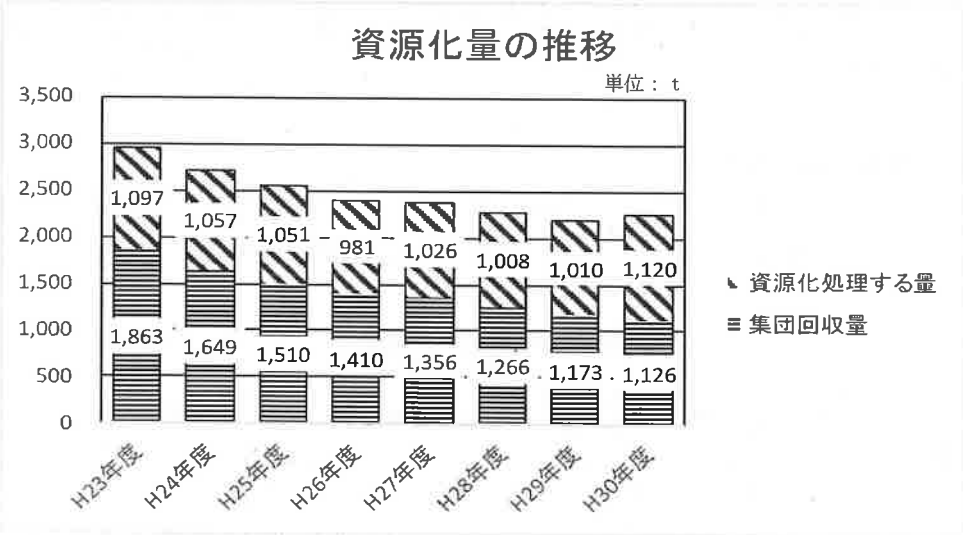
集団回収と資源化する量が対象となっており、近年は減少傾向となっています。

資源化量の内訳

単位:t

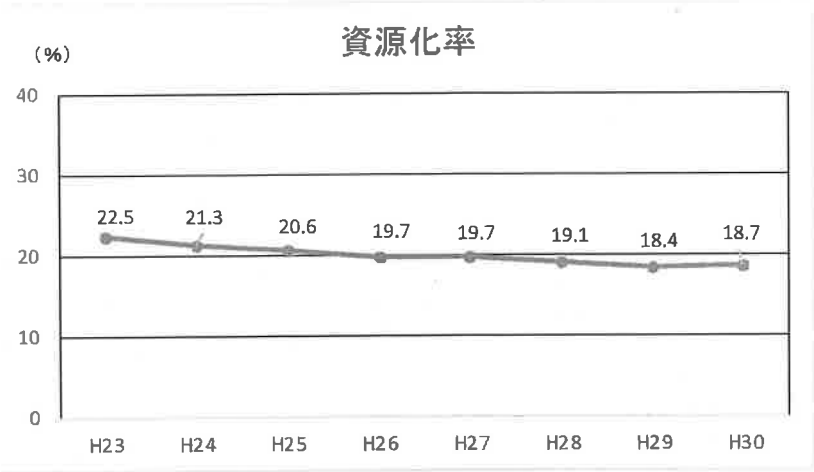
	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
集団回収量	1,863	1,649	1,510	1,410	1,356	1,266	1,173	1,126
資源化処理する量	1,097	1,057	1,051	981	1,026	1,008	1,010	1,120
合計	2,960	2,706	2,561	2,391	2,382	2,274	2,183	2,246

出典:みどり園資料及び兵庫県環境整備課資料



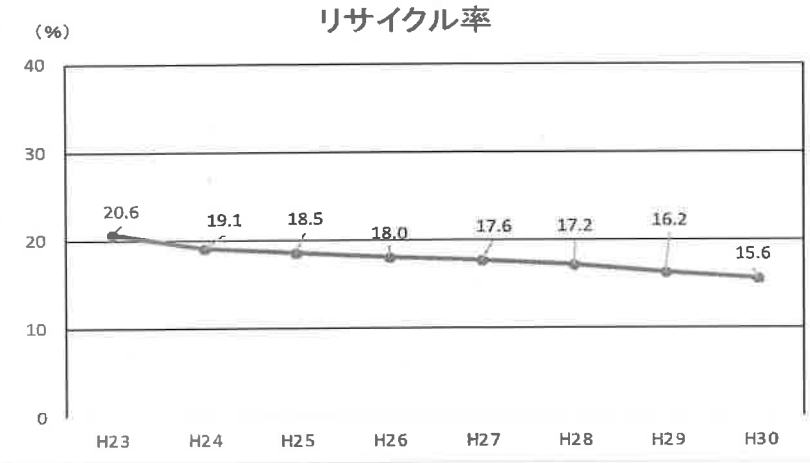
イ　資源化率

2011（平成23）年度と比較して 3.8ポイント減少しています。



ウ　リサイクル率

2011（平成 23）年度と比較して 5.0 ポイント減少しています。

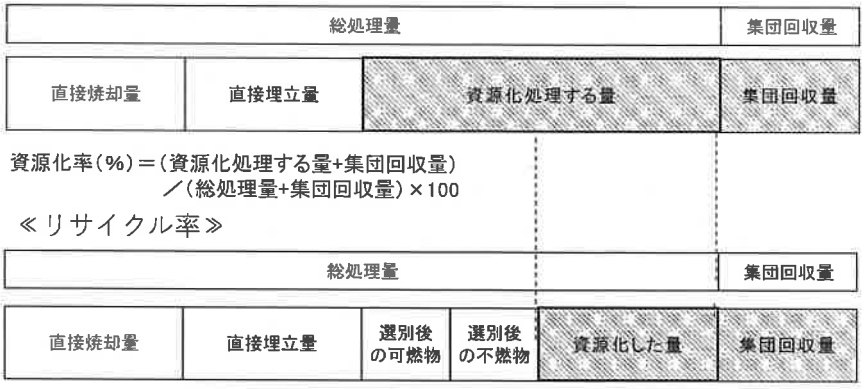


資源化率とリサイクル率について

「資源化率」は、総処理量と集団回収量の合計に対し、資源化処理する量（発生量ベース）に集団回収量を加えた量の割合をいいます。なお、資源化処理する量とは、資源化処理を経ず直接焼却された量や直接埋立処分された量以外の量をいいます。

「リサイクル率」は、総処理量と集団回収量の合計に対し、資源化した量（直接資源化量と中間処理後再生利用量）に集団回収量を加えた量の割合をいいます。

≪資源化率≫



資源化率（%）＝（資源化処理する量+集団回収量）
／（総処理量+集団回収量）×100

≪リサイクル率≫

リサイクル率（%）＝（資源化した量+集団回収量）／
（総処理量+集団回収量）×100

エ　ごみ等の実績と将来推計

年度		実績				推計											
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
		(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	(2025)	(2026)	(2027)	(2028)	(2029)
排出原単位																	
生活系ごみ	g/人日	477.5	471.6	472.4	482.8	477.1	475.7	474.3	472.9	471.2	469.7	468.2	466.5	464.7	463.2	461.4	459.7
収集	g/人日	458.4	452.7	452.6	454.3	457.9	456.5	455.1	453.6	451.9	450.4	448.9	447.1	445.3	443.8	442.0	440.2
燃えるごみ	g/人日	403.1	399.5	399.8	401.9	401.5	398.9	396.6	394.0	391.3	388.8	382.8	376.4	370.0	363.9	357.5	351.1
資源ごみ	g/人日	44.5	43.8	42.6	41.6	45.6	46.7	47.6	48.7	49.7	50.7	55.2	59.8	64.4	68.9	73.5	78.1
その他の不燃物類	g/人日	9.5	8.5	8.6	9.4	9.5	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.7	9.7	9.7
大型ごみ	g/人日	1.3	0.9	1.6	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
直接搬入	g/人日	19.1	18.9	19.8	28.5	19.2	19.2	19.2	19.3	19.3	19.3	19.3	19.4	19.4	19.4	19.4	19.5
大型ごみ	g/人日	19.1	18.9	19.8	28.5	19.2	19.2	19.2	19.3	19.3	19.3	19.3	19.4	19.4	19.4	19.4	19.5
事業系ごみ	g/人日	218.2	224.7	237.1	242.3	222.7	220.0	217.4	214.8	212.3	209.9	207.5	205.2	203.0	200.7	198.5	196.1
収集	g/人日	159.5	156.4	142.9	137.8	153.9	151.4	149.0	146.6	144.3	142.0	139.7	137.6	135.4	133.2	131.1	128.7
燃えるごみ	g/人日	157.3	154.5	140.6	135.7	151.7	149.2	146.8	144.4	142.2	139.9	137.7	135.6	133.4	131.2	129.1	126.7
資源ごみ	g/人日	1.0	0.9	1.1	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
その他の不燃物類	g/人日	1.2	1.0	1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
直接搬入	g/人日	58.7	61.8	75.2	80.4	68.8	68.6	68.4	68.2	68.0	67.9	67.8	67.6	67.6	67.5	67.4	67.4
燃えるごみ	g/人日	51.1	52.2	69.9	68.9	57.2	49.5	49.3	49.0	48.7	48.6	48.4	48.1	48.0	47.8	47.6	47.4
資源ごみ	g/人日	0.5	0.2	0.3	0.3	49.8	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
その他の不燃物類	g/人日	7.1	9.4	5.1	11.2	6.9	6.9	6.8	6.8	6.8	6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6
剪定枝	g/人日					11.6	11.7	11.8	11.9	12.0	12.1	12.2	12.3	12.5	12.6	12.7	12.9
合計	g/人日	695.7	696.3	709.5	725.1	699.8	695.7	691.7	687.7	683.5	679.6	675.7	671.7	667.7	663.9	659.9	655.8
集団回収	g/人日	87.9	83.0	77.9	75.5	79.2	78.2	77.3	76.6	76.1	75.7	77.5	79.4	81.2	83.0	84.9	86.7
総排出量	g/人日	783.6	779.3	787.4	800.6	779.0	773.9	769.0	764.3	759.6	755.3	753.2	751.1	748.9	746.9	744.8	742.5
ごみ排出量																	
生活系ごみ	t/年	7,370	7,189	7,115	7,210	7,180	7,102	7,020	6,934	6,844	6,757	6,671	6,579	6,486	6,398	6,306	6,215
収集	t/年	7,075	6,901	6,817	6,785	6,891	6,815	6,736	6,651	6,564	6,479	6,396	6,305	6,215	6,130	6,041	5,951
燃えるごみ	t/年	6,221	6,091	6,023	6,000	6,042	5,956	5,871	5,777	5,684	5,593	5,454	5,309	5,164	5,026	4,886	4,746
資源ごみ	t/年	688	666	641	623	686	697	704	714	722	729	786	843	899	952	1,004	1,056
その他の不燃物類	t/年	146	130	129	141	143	143	142	141	139	138	137	135	134	134	133	131
大型ごみ	t/年	20	14	24	21	20	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18
直接搬入	t/年	295	288	298	425	289	287	284	283	280	278	275	274	271	268	265	264
大型ごみ	t/年	295	288	298	425	289	287	284	283	280	278	275	274	271	268	265	264
事業系ごみ	t/年	3,368	3,426	3,570	3,619	3,352	3,285	3,218	3,149	3,083	3,019	2,956	2,894	2,833	2,772	2,713	2,651
収集	t/年	2,464	2,484	2,437	2,418	2,316	2,261	2,205	2,150	2,096	2,042	1,990	1,941	1,890	1,840	1,791	1,740
燃えるごみ	t/年	2,431	2,454	2,403	2,387	2,283	2,228	2,172	2,117	2,065	2,012	1,961	1,912	1,862	1,813	1,764	1,713
資源ごみ	t/年	15	14	16	12	15	15	15	15	15	14	13	13	13	12	12	12
その他の不燃物類	t/年	18	16	18	19	18	18	18	18	16	16	16	16	15	15	15	15
直接搬入	t/年	904	942	1,133	1,201	1,036	1,024	1,013	999	987	977	966	953	943	932	922	911
燃えるごみ	t/年	788	796	1,052	1,029	749	739	730	718	707	700	690	679	668	660	651	641
資源ごみ	t/年	7	3	4	5	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
その他の不燃物類	t/年	109	143	77	167	104	103	101	100	99	96	95	94	94	91	90	89
剪定枝	t/年		0	0	0	175	175	175	174	174	174	174	173	174	174	174	174
小型家電	t/年		22	26	33												
集団回収	t/年	1,356	1,266	1,173	1,127	1,191	1,167	1,143	1,123	1,105	1,089	1,104	1,121	1,134	1,146	1,159	1,173
総排出量	t/年	12,094	11,903	11,884	11,989	11,723	11,554	11,381	11,206	11,032	10,865	10,731	10,594	10,453	10,316	10,178	10,039
資源化率	%	19.7	19.1	18.4	18.7	18.9	19.0	19.1	19.3	19.5	19.7	26.1	30.3	34.7	39.1	43.6	50.0
リサイクル率	%	9.0	17.2	16.2	15.6	16.7	16.9	17.0	17.1	17.3	17.5	19.0	20.3	21.6	22.8	24.1	27.1
1人1日当たり燃やすごみ量	g/人日	628	628	646	656	630	625	620	615	610	605	598	589	580	572	564	542
最終処分量	t/年	1,204	1,159	1,133	1,198	1,177	1,162	1,145	1,127	1,107	1,089	982	926	870	814	760	686

4　目標達成に向けた主要施策

基本方針1 「もったいない精神」による発生抑制と再使用の推進

- 施策1－1　生ごみの発生抑制に向けた取組
- 施策1－2 「エコショップ認定制度（仮称）」の実施
- 施策1－3　マイボトル、マイ箸（はし）、マイコップの持参
- 施策1－4　リユースへの取組
- 施策1－5　不用品の交換等

基本方針2　資源循環に向けた分別の徹底による再生利用の推進

- 施策2－1　分別の推進
- 施策2－2　資源化の推進

基本方針3　ごみの減量・資源化を考え、行動する人づくり

- 施策3－1　体験型学習の実施
- 施策3－2　講座型学習の実施
- 施策3－3　イベント型啓発事業の開催

基本方針4　ごみの減量・資源化を促す充実した情報の発信

- 施策4－1　適切な情報発信
- 施策4－2　印刷物による情報発信
- 施策4－3　ICT活用による情報発信

基本方針5　みどり園等と進める適正かつ効率的なごみ処理体制の再構築

- 施策5－1　収集効率の向上と環境負荷の低減
- 施策5－2　中間処理施設の適正な管理運用
- 施策5－3　最終処分場の適正な管理運用
- 施策5－4　ごみの不法投棄防止・ポイ捨て防止
- 施策5－5　災害廃棄物対策
- 施策5－6　新ごみ処理施設の整備

5　廃棄物の処理及びリサイクル事業実績

「評価」欄には、各施策の取組状況の点検結果を次により記載しています。
5…目標を大きく上回り達成　　4…目標以上に達成
3…相当程度は目標を達成　　2…目標の達成がやや不十分
1…目標の達成が不十分　　－…該当事業なし

基本方針		施策		具体的な取組		評価 H30
1	「もったいない精神」による発生抑制と再使用の推進	1	生ごみ発生抑制に向けた取組	1	三きり運動の推進	2
				2	段ボールコンポストの普及推進	3
				3	コミュニティ生ごみ堆肥化設備設置促進制度（仮称）の検討	－
		2	「エコショップ認定制度（仮称）」の実施	4	レジ袋削減協力店の拡大	－
				5	マイバック持参運動の展開	2
				6	簡易包装の取組	1
				7	ばら売り、量り売り、詰め替え商品の販売	1
		3	マイボトル・マイ箸・マイコップの持参	8	イベントや日常生活でのマイボトル等の持参	1
		4	リユースへの取組	9	イベント等におけるリユース食器の使用促進	4
				10	リターナブルびん飲料等の販売・購入と回収促進	－
				11	レンタルやリースの活用	1
		5	不用品の交換等	12	フリーマーケット、リユースショップの利用	3
				13	「みどり園リサイクルプラザ」における事業の継続と周知	3
				14	「Rショップ」での不用品交換・修理・販売	3
2	資源循環に向けた分別の徹底による再生利用の促進	1	分別の推進	15	ごみ減量・資源化説明会の実施	3
				16	燃えるごみの分別回収の検討	－
				17	市ホームページに「もったいないサイト（仮称）」の開設	－
				18	スマートフォンに対応したごみ分別等アプリの導入の検討	3
		2	資源化の推進	19	生ごみ資源化の推進	1
				20	拠点回収の充実	2
				21	店頭回収の促進	1
				22	資源集団回収活動の強化	3
				23	事業系ごみの資源化の推進	2
3	ごみの減量・資源化を考え、行動する人づくり	1	体験学習の実施	24	リサイクル粉石鹸づくり体験、エコクッキング教室の開催（市民）	3
				25	食べきり運動の実施、環境教育・啓発の実施（学校園）	3
				26	体験学習の実施（給食センター）	－
				27	ごみ処理・資源化施設の見学の実施（市民・事業者・学校園）	3
		2	講座型学習の実施	28	ごみ減量・資源化説明会の実施、エコクッキング教室の開催（市民）	3
				29	ごみ減量・資源化セミナーの開催（事業者）	－
				30	出前講座「3R・ごみ学習」の開催（学校園）	3
		3	イベント型啓発事業の開催	31	リサイクルまつりの開催	3
				32	市内イベントでの環境に係る啓発	3

基本方針		施策		具体的な取組		評価 H30
4	ごみの減量・資源化を促す充実した情報の発信	1	適切な情報発信	33	必要な情報をタイミングよく分かりやすい発信	－
				34	外国人、高齢者、障害者にも優しい情報提供活動	2
		2	印刷物による情報発信	35	ごみ副読本の発行	－
				36	ごみカレンダーの発行	3
				37	情報紙ザ・リサイクラーの発行	3
				38	広報紙の活用	3
				39	資源ごみ集団回収活動手引書の発行	3
				40	もったいないハンドブック（仮称）市民版の発行	－
				41	もったいないハンドブック（仮称）事業者版の発行	－
				42	転入者向け　いらっしゃい！もったいないパンフ（仮称）の発行	－
		3	ＩＣＴ活用による情報発信	43	市ホームページに「もったいないサイト（仮称）」の開設	－
				44	スマートフォンに対応したごみ分別等アプリの導入の検討	3
5	みどり園等と進める適正かつ効率的なごみ処理体制の再構築	1	収集効率の向上と環境負荷の低減	45	新たな分別方法に対応したごみステーションの配置検討	－
				46	新たな分別方法に対応した収集頻度、収集方法の検討	－
				47	危険箇所のごみステーションの見直し	3
				48	燃費の向上と温室効果ガス削減に向けたハイブリッド収集車両の導入推進	3
				49	有料指定袋制度の継続実施	3
				50	許可業者と事業系ごみ適正処理についての協議	3
		2	中間処理施設の適正な管理運用	51	点検と整備による安定・安全な運用確保	3
				52	搬入事業者に対する指導の徹底	3
				53	産業廃棄物等搬入不適物の適正処理徹底	3
		3	最終処分場の適正な管理運用	54	はやすクリーンセンターへの適正な管理運用	3
				55	大阪湾フェニックスセンターへの搬入継続	3
				56	蛍光管や乾電池、焼却灰の資源化の実施	－
		4	ごみの不法投棄防止・ポイ捨て防止	57	警察や市民の協力した不法投棄監視パトロールの実施	3
				58	兵庫県との連携による不法投棄監視カメラ、啓発看板、防止ネットの提供	3
				59	地域団体等環境美化活動の支援	3
				60	環境美化パトロールの実施	3
		5	災害廃棄物対策	61	許可業者等との災害ごみ収集運搬協定の検討	－
				62	他自治体との応援・受援協定	－
				63	西脇市地域防災計画に基づく廃棄物処理マニュアルの策定	－
		6	新ごみ処理施設の整備	64	ごみ資源化に対応する施設づくり	－
				65	環境負荷を低減した施設づくり	－
				66	市民との合意に基づく施設づくり	－
				67	誰もが見学しやすい施設づくり	－

平成30年度取組状況

評価区分	具体的な取組	割合
「５」…目標を大きく上回り達成	0	0.0%
「４」…目標以上に達成	1	1.5%
「３」…相当程度は目標を達成	32	48.5%
「２」…目標の達成がやや不十分	5	7.6%
「１」…目標達成が不十分	6	9.1%
「－」…該当事業なし	22	33.3%
計	66	100.0%

基本方針１　「もったいない精神」による発生抑制と再使用の推進

施策１　生ごみ発生抑制に向けた取組

１　三きり運動の推進	
平成 30 年度の取組状況	○　「西脇市ごみダイエット講演会」を開催しました。 ○　三きりの大切さについてごみ減量・資源化説明会で啓発しました。
２　段ボールコンポストの普及推進	
平成 30 年度の取組状況	○　生ごみの減量の一方策として、段ボールコンポストの普及に取り組みました。 ・　段ボールコンポストを普及する上での課題等を検証するモニター事業をエコネットにしわきと連携し実施 ・　段ボールコンポストの講習会の開催
今後の方向性	○　みどり園、西脇市保健衛生推進委員会とともに、より効果的な三きり運動の推進について検討します。 ○　段ボールコンポストモニター事業によるアンケート等を取り纏め、普及させる上での課題等を分べき後啓発を行います。 ○　地域における生ごみのリサイクルを促進のため、コミュニティ生ごみ堆肥化設備についての情報収集と取り組み方法の検討します。

施策２　「エコショップ認証制度（仮称）」の実施

５　マイバッグ持参運動の展開	
平成 30 年度の取組状況	○　マイバッグ持参の啓発を関係機関と連携して実施しました。 ・　街頭啓発（来店者への声掛けと啓発資材の配布） 　市内スーパー、コンビニエンスストアほか　計６地点で実施 ・　ごみ減量・資源化説明会での啓発
６　簡易包装の取組 ７　ばら売り、量り売り、詰め替え商品の販売	
平成 30 年度の取組状況	○　ごみの分別・資源化説明会で簡易包装及びばら売り、量り売り、詰め替え商品を奨励しました。
今後の方向性	○　関係機関と連携しレジ袋削減及びマイバック持参運動並びに過剰包装削の啓発及びばら売り、量り売り、詰め替え商品の奨励をしていきます。（ごみの分別・資源化説明会、街頭啓発等）

施策３　マイボトル、マイ箸、マイコップの持参

8　イベントや日常生活でのマイボトル等の持参	
平成 30 年度の取組状況	○　マイボトル、マイ箸、マイコップの活用の啓発を関係機関と連携して実施しました。 ・　ごみ減量・資源化説明会での啓発
今後の方向性	○　関係機関と連携し日常生活でのマイボトル等の持参を奨励していきます。

施策４　リユースへの取組

9　イベント等におけるリユース食器の使用促進	
平成 30 年度の取組状況	○　リユース食器活用によるイベントごみの減量に取り組みました。 （病院フェスタ、みらフェス、芳田ふれあいまつり） ○　また、イベント会場のごみ集積場において、参加者個々に正しい分別を説明し、資源の有効活用への理解を図りました。 ・　リユース食器を紹介する公開講演会を開催 ・　みらフェスの飲食ブースにおいてリユース食器を使用 ・　リユース食器を活用したごみ減量に取り組む団体に対し、食器賃料の一部を助成【エコネットにしわき】
11　レンタルやリースの活用	
平成 30 年度の取組状況	○　レンタルやリースの活用についての啓発を関係機関と連携して実施しました。 ・　ごみ減量・資源化説明会での啓発
今後の方向性	○　ごみの減量化に取り組みとして、リユース食器の使用やリターナブルびん飲料等の購入と回収促進、レンタルやリースの活用について事業者や関係機関と連携し啓発を行います。

施策５　不用品の交換等

12　フリーマーケット、リユースショップの利用	
平成 30 年度の取組状況	○　フリーマーケット、リユースショップの利用についての啓発を関係機関と連携して実施しました。 ・　ごみ減量・資源化説明会での啓発 ・　みどり園リサイクルまつりでのフリーマーケットの開催
13　「みどり園リサイクルプラザ」における事業の継続と周知 14　「Ｒショップ」での不用品交換・修理・販売	
平成 30 年度の	○　ごみの減量化や再資源化に向けた取組を推進しました。

取組状況	・　みどり園リサイクルプラザの運営（利用者数　4,434 人） ・　みどり園リサイクルまつりでフードドライブの実施 ・　「Ｒショップ」での不用品交換・修理・販売等啓発事業
今後の方向性	○　みどり園が展開している“ごみ減量 20%大作戦”など、ごみ減量に向けた取組とも連携し、ごみの減量化や再資源化に向けた取組を推進します。

街頭啓発の様子

基本方針２　資源循環に向けた分別の徹底による再生利用の促進

施策１　分別の推進

15　ごみ減量・資源化説明会の実施	
平成30年度の取組状況	○　より多くの市民に分別の周知と徹底に対する普及啓発を図りました。 ・　ごみの減量・分別説明会の開催を曜日・時間を限定せずに実施しました。また、説明においては、間違いのよくあるごみを実際に持ち込み、クイズ形式で進行するなど工夫しました。 ごみの減量・分別説明会の開催実績 （開催日数等：延べ59日、59自治会（69.4%）、1,273人参加）
18　スマートフォンに対応したごみ分別等アプリの導入の検討	
平成30年度の取組状況	○　スマートフォンに対応したごみ分別等アプリの導入に向け調査研究を行いました。【みどり園】
今後の方向性	○　引き続き、みどり園、西脇市保健衛生推進委員会とともに、ごみの減量・資源化に向けて、より効果的な周知と徹底について検討します。

施策２　資源化の推進

19　生ごみ資源化の推進	
平成30年度の取組状況	○　生ごみの減量の一方策として、段ボールコンポストの普及に取り組みました。 ・　段ボールコンポストを普及する上での課題等を検証するモニター事業をエコネットにしわきと連携し実施 ・　段ボールコンポストの講習会の開催
20　拠点回収の充実	
平成30年度の取組状況	○　廃食用油の拠点回収を行いました。 ・　ホームページ等で廃食用油の回収を周知しました。 ・　エコポイント制度の対象項目に取り入れ、リサイクル活動への積極的な参加を図りました。 ・　回収した廃食用油は、再生処理業者に引き渡しました。 （回収実績）　1,150 kg、エコポイント申請者　84 人 ○　使用済小型家電の回収ボックスを引き続き市内５箇所に設置し、回収に取り組みました。【みどり園】　　回収量 783kg （小型家電回収ボックス設置箇所） 西脇市役所、北はりま農産物直売所、コミュニティセンター比延地区会館（コミセン比也野）、コミュニティセンター黒田庄地区会館（黒

	っこプラザ)、みどり園
21　店頭回収の促進	
平成30年度の取組状況	○　家電リサイクル法による家電４品目、資源有効利用促進法による家庭用パソコンのリサイクルについて、ごみの減量・分別説明会やホームページ等で周知しました。
22　資源集団回収活動の強化	
平成30年度の取組状況	○　資源ごみ回収活動に対し、奨励金及び助成金を交付しました。 【みどり園】 （生かそう資源ごみ運動助成金交付事業実績） ・　助成金交付団体　63団体 ・　回収量　992,526kg（古紙類853,013kg、古布139,513kg） ・　助成金額　6,097,839円
23　事業系ごみの資源化の推進	
平成30年度の取組状況	○　一事業所の市役所として、事業者の手本となるようごみの分別の説明会の実施やごみの調査を行いました。
今後の方向性	○　段ボールコンポストモニター事業によるアンケート等を取り纏め、普及させる上での課題等を分析後、啓発を行います。 ○　引き続き、廃食用油や小型家電の回収を行い、資源リサイクルを促進し、資源の持続可能な利用を促進します。 ○　引き続き、奨励金及び助成金の交付により資源ごみ回収活動を支援します。

ごみ減量・分別説明会

基本方針３　ごみの減量・資源化を考え、行動する人づくり

施策１　体験型学習の実施

24　リサイクル粉石鹸づくり体験、エコクッキング教室の開催（市民） 25　食べきり運動の実施、環境教育・啓発の実施（学校園） 27　ごみ処理・資源化施設の見学の実施（市民・事業者・学校園）	
平成30年度の取組状況	○　ごみの減量化・資源化に向けた意識の普及啓発を図りました。 ・　親子で学ぼう！バスツアーの実施 市内小学４～６年生とその保護者を対象に、大栄環境㈱三木リサイクルセンターと西脇市太陽光発電所を見学するツアーを実施しました。 ・　エコクッキング教室の開催（小学生と保護者20名） 【エコネットにしわき】 ○　ごみをテーマとしたポスターコンクールを小中学生対象に実施 【エコネットにしわき】 ・　応募作品は市内３施設で展示。最優秀作品はポスターとして刷り増し、公共施設、小中学校、地区公民館等で掲示しました。 （応募総数 293点） ○　みどり園の取り組み ・　施設見学の受け入れ（541人） ・　廃食用油リサイクル粉石けんづくり
今後の方向性	○　ごみの分別と併せて、ごみの減量化や再資源化に向けた意識の普及啓発を図り、３Ｒ運動の普及啓発を図ります。また、みどり園等とも連携し、ごみの減量化や再資源化に向けた取組を推進します。

施策２　講座型学習の実施

28　ごみ減量・資源化説明会の実施、エコクッキング教室の開催（市民） 30　出前講座「３Ｒ・ごみ学習」の開催（学校園）	
平成30年度の取組状況	○　ごみ減量・資源化説明会の実施【再掲】 ○　幼児期からの“もったいない”意識の醸成を目的に、しばざくら幼稚園で、絵本「もったいないばあさん」の読み聞かせを行いました。 【市民エコ会議】 ○　こどもごみ講座を実施しました。（西脇小学校・楠丘小学校） ○　北播磨地区保健衛生推進員指導者研修会実行委員会及びごみ減量等の取組を推進している団体との共催で、「西脇市ごみダイエット講演会」を開催しました。（244名参加）【西脇市保健衛生推進委員会】

今後の方向性	○　大量生産・大量消費・大量廃棄社会からの脱却を図り、様々な資源や食べ物を無駄にせず大切にし、感謝する意識を持ち、資源や精神的豊かさを次世代に伝えるために、“もったいない”と恥ずかしがらずに言える、また、行動できる“もったいない”意識の普及啓発を図ります。

ごみダイエット講演会

施策３　イベント型啓発事業の開催

31　リサイクルまつりの開催 32　環境・健康ふれあいまつりまつりの開催	
平成 30 年度の取組状況	○　みどり園リサイクルまつり開催　【みどり園】
今後の方向性	○　ごみの減量・資源化について考える機会としてリサイクルまつりを開催する。 ○　ごみの減量・資源化について考える機会として各種イベントで環境に係る啓発を行う。

基本方針４　ごみの減量・資源化を促す充実した情報の発信

施策１　適切な情報発信

34　外国人、高齢者、障害者にも優しい情報提供活動	
平成30年度の取組状況	○　ごみの減量・資源化説明会の実施【再掲】 ○　外国人向けごみステーション用看板を作成しました。 【市、西脇市保健衛生推進委員会】
今後の方向性	○　ごみや環境に関心を持ち、日頃から３Ｒを意識して実践できるよう、必要な情報をタイミングよく分かり易く発信します。 ○　外国人、高齢者、障害者にも優しい情報の発信に取り組みます。

施策２　印刷物による情報発信

36　ごみカレンダーの発行 37　情報紙ザ・リサイクラーの発行 38　広報紙の活用 39　資源ごみ集団回収活動手引書の発行	
平成30年度の取組状況	○　情報紙や広報紙等印刷物を活用し、ごみ分別・資源化について市民に情報提供をしました。 ・　ごみ収集カレンダーの発行・配布 ・　みどり園広報紙「ザ・リサイクラー」の発行（４回／年） ・　市広報紙での情報提供（ごみダイエット通信12回／年） ・　ごみ集団回収の手引書を発行
今後の方向性	○　ごみカレンダーを引き続き発行し、ごみの分別、資源化を進めます。また、情報紙や広報紙等印刷物を活用し、ごみ分別・資源化について市民に情報提供をします。

施策３　ＩＣＴ活用による情報発信

44　スマートフォンに対応したごみ分別等アプリの導入の検討	
平成30年度の取組状況	○　スマートフォンに対応したごみ分別等アプリの導入に向け検討しました。【みどり園】
今後の方向性	○　必要な内容をタイミングよく分かりやすく発信するよう努めます。

基本方針５　みどり園等と進める適正かつ効率的なごみ処理体制の再構築

施策１　収集効率の向上と環境負荷の低減

47　危険個所のごみステーションの見直し 48　燃費の向上と温室効果ガス削減に向けたハイブリッド収集車両の導入推進 49　有料指定袋制度の継続実施 50　許可業者と事業系ごみ適正処理についての協議	
平成 30 年度の取組状況	○　ごみの収集効率の向上と環境負荷低減に取り組みました。 【みどり園】 ・　危険個所のごみステーションの見直し ・　燃費の向上と温室効果ガス削減に向けたハイブリッド収集車両の導入推進 ・　有料指定袋制度の継続実施 ・　許可業者と事業系ごみ適正処理についての協議
今後の方向性	○　危険箇所のごみステーションについて見直しを行い、収集効率の向上を目指します。また、ハイブリッド収集車両の導入や有料指定袋制度の継続実施などにより、環境負荷の低減を目指します。 ○　事業系ごみの適正処理については、許可業者と協議し、ごみの分別・資源化を促します。

施策２　中間処理施設の適正な管理運用

51　点検と整備による安定・安全な運用確保 52　搬入事業者に対する指導の徹底 53　産業廃棄物等搬入不適物の適正処理徹底	
平成 30 年度の取組状況	○　中間処理施設の適正な管理運用を行いました。 ・　点検と整備による安定・安全な運用確保 ・　搬入事業者に対する指導の徹底 ・　産業廃棄物等搬入不適物の適正処理徹底
今後の方向性	○　中間処理施設の運用確保を行うために、点検と整備を行い、安定・安全な運用に努めます。また、産業廃棄物等搬入不適物の適正処理を徹底します。

施策３　最終処分場の適正な管理運用

54　はやすクリーンセンターの適正な管理運用 55　大阪湾フェニックスセンターへの搬入継続	
平成 30 年度の取組状況	○　最終処分場の適正な管理運用を行いました。 ・　はやすクリーンセンターの適正な管理運用 ・　大阪湾フェニックスセンターへの搬入継続
今後の方向性	○　はやすクリーンセンターの適正な管理運用を行います。また、大阪湾フェニックス処分場への搬入基準適合のためのチェックを行い、埋立処分を継続して行います。 ○　蛍光管や乾電池、焼却灰の資源化について検討します。

施策４　ごみの不法投棄防止・ポイ捨て防止

57　警察や市民の協力した不法投棄監視パトロールの実施	
平成 30 年度の取組状況	○　不法投棄等の未然防止に係る環境美化パトロール及び街頭啓発を関係機関と連携して実施しました。 ・　環境美化パトロール（市内巡回） 実施地区：日野地区、比延地区、黒田庄地区を中心に実施 ・　街頭啓発（来店者への声掛けと啓発資材の配布） 市内スーパー、コンビニエンスストアほか　計６地点で実施 【関係機関】西脇市保健衛生推進委員会、西脇市消費者協会、市民エコ会議、くらしの安全安心推進員、エコネットにしわき、西脇警察署、北播磨県民局
58　兵庫県との連携による不法投棄監視カメラ、啓発看板、防止ネットの提供	
平成 30 年度の取組状況	○　兵庫県との連携による不法投棄監視カメラ、啓発看板、防止ネットの提供（不法投棄防止地区の指定と不法投棄防止活動推進員の委嘱）（市内13自治会）
59　地域団体等環境美化活動の支援	
平成 30 年度の取組状況	○　自治会やボランティア組織が実施する美化活動を推進し支援しました。 ・　不法投棄の防止の啓発に取り組む自治会に、啓発看板を提供しました。　【西脇市保健衛生推進委員会】 ・　クリーン作戦等の美化活動を行う自治会等に、ごみ袋を配布しました。　（16団体）　【西脇市保健衛生推進委員会】 ・　クリーン作戦等で回収されたごみの処分手数料を減免しました。【みどり園】

60　環境美化パトロールの実施	
平成30年度の取組状況	○　環境美化パトロールの実施（120回　4,070 kg） 【市・（シルバー人材センター委託）】
今後の方向性	○　自治会で自主的に行われる環境保全活動が定着し、さらには周辺の自治会にも拡大するよう上記の取組を継続し、支援します。 ○　行為者については、警察署と連携し、厳正に対処します。

施策５　災害廃棄物対策

平成30年度の取組状況	○　災害廃棄物処理計画の策定について検討しました。
今後の方向性	○　災害が発生した際に発生する災害廃棄物の処理について、許可業者等と災害ごみ収集運搬協定を締結するとともに、他自治体との応援・受援協定を結び、円滑かつ迅速な処理を実現します。 ○　災害の際に発生する災害廃棄物について、円滑かつ迅速な処理を実現するために廃棄物処理マニュアルを策定します。

施策６　新ごみ処理施設の整備

平成30年度の取組状況	○　令和６年度の新ごみ処理施設稼働を目指し、建設候補地の選定に取り組みました。【西脇多可行政事務組合】
今後の方向性	○　処理方式や回収したエネルギーの利用方法を定める「新ごみ処理施設整備基本計画」を策定します。 ○　計画の策定に当たっては、パブリックコメントの実施や説明会の開催等を行います。

北播磨清掃事務組合（みどり園）

環境美化パトロール

西脇市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画
～平成30年度年次報告～

【発　行】2020(令和２)年２月
【発行者】西脇市
〒677-8511　兵庫県西脇市郷瀬町605
TEL 0795-22-3111（代表）
FAX 0795-22-3515
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http:/www.city.nishiwaki.lg.jp
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kankyou@.city.nishiwaki.lg.jp
【編　集】西脇市くらし安心部環境課